

大谷場小スタンダード

☆「大谷場小スタンダード」は、子どもたちが互いに気持ちよく学校生活を送るために、学習規律と生活規律をまとめたものです。子どもたちが豊かな社会生活を送るうえで大切なことを身に付けていくためには、学校・家庭・地域等が育てたい子ども像を共有し、一緒に育てていくことが大切です。ご家庭でも、この「大谷場小スタンダード」をお子様と一緒にご覧いただきますようお願いいたします。

がっこうきょういくもくひょう 学校教育目標

かがや こ いくせい
—ひとみ輝く子の育成—

・かしく ・やさしく ・たくましく ・あたたかく

あいさつ

☆自分から進んであいさつをしよう。心のこもったあいさつをしよう。

- ・あいさつは自分の心を表す鏡です。元気な様子を、元気なあいさつで表しましょう。
- ・心を潤す4つの言葉



とき ばしょ はな あいて
時と場所、話す相手に
にふさわしい丁寧な
言葉をつかおう。

あいて み じぶん
相手を見て自分から
言おう！

がっこう 学校のきまり

なまえ よ
名前を呼ばれたら「はい」
と返事をします。

じゅぎょうしゅうりょうご つぎ じかん
授業終了後は、次の時間の
用意をしてから休み時間にしま

じゅぎょうかいし
授業開始のチャイムまで
に席につきます。

じゅぎょう
授業のルール

はな
話すときは、相手に伝わる声の大き
さではっきり話します。

じゅぎょうちゅう じゅぎょう しゅうちゅう はつげん
授業中は授業に集中し、発言
は手を挙げます。手は頭より高く
挙げます。

はなし き
話を聞きたきは、話している人の方に体を向
けて、目を合わせて聞きます。

しょくいんしつ
職員室に
ようじ
用事がある
とき

かばん・ぼうしを取り、ノックをして、
「失礼します。〇年〇組の〇〇です。〇〇先生に用事があって来ました。」
「〇〇先生はいらっしゃいますか。」

えしやく
会釈（おじぎ）をして、「失礼しました。」

がくしゅうどうぐ 学習道具について

置いていいもの、持ち帰るもの ※学習に必要なものは学校には持ってきません。

置いていいもの	担任の先生の指示に従って、道具箱やロッカー、決められた場所に保管します。 ・習字セット、絵の具セット（筆、パレットなどは持ち帰って洗いましょう） ※長い期間使用しない場合には持ち帰るように先生から指示が出ます。 ・社会、理科、生活、書写、図工、家庭科、道徳、体育、G・S、音楽、ファイル ※家庭での使用がある場合には持ち帰るものもあります。
持ち帰るもの	・国語、算数、宿題になっているもの

学習に必要な道具 ※学用品や衣服など、持ち物すべてに名前を書きましょう。

筆箱の中身 筆箱はシンプルなものを使いましょう	- 鉛筆5本程度（1～3年生 4B～6B） （4～6年生 2B～4B） - 赤青鉛筆 ・消しゴム（においがいいもの） - 定規（折りたたみ不可） ・名前ペン 
毎日必ず持ってくるもの	ハンカチ ・ティッシュ 
4年生以上で持ってきてよいもの	蛍光マーカー（1本まで）
5, 6年生以上で持ってきてよいもの	- シャープペンシル（6年生のみ。2学期から） * 芯の太さは0.5以上で濃さはえんぴつと同じ - 赤青鉛筆に代わるボールペン （3色ボールペン等ではなく、別々になっているもの）

※健康上必要なものは、担任の先生におうちの人から連絡をしてもらってから使いましょう（リップクリーム、消毒、虫よけなど）

タブレットについて

<目的>

タブレットは学習のために使います。学習に関わる以外には使いません。

<壊れることを防ぐために>

- ・タブレットはさいたま市から借りているものです。（カーソルやホーム画面、アイコンは変更しません）
- ・タブレットは、卒業まで使います。卒業後は新2年生にわたるので大切に使いましょう。
- ・落としたり、ぶつけたり、上にものを置いたりしません。
- ・水にぬれないように気をつけます。（水筒と一緒に机に置きません）
- ・タブレットケースに入れて、持ち運びます。

<個人情報を守るために>

- ・自分のタブレットを他の人に貸しません。また、他の人のタブレットを勝手に使いません。
- ・自分や他の人の個人情報（名前、住所、電話番号、写真など）はインターネット上にあげません。
- ・カメラで撮影するときは、必ず撮影する相手の許可をもらいます。
- ・外で遊べないとき（雨の日・暑さ指数が高い日などは、「外で遊べないリンク集」の中のものを行うことができます）。
- ・休み時間に、学習に関することで使用する場合は、先生の許可をもらいます。
- ・イヤホン（ヘッドホンX）、タッチペンは自分で責任をもって管理します。
イヤホンは、先生から許可があるときにだけ使用します。

休み時間について

☆5分休み…授業の準備や教室移動の時間です。

- ・ろうかや階段は右側を静かに歩きます。
- ・教室移動のときは職員室前を通りません。

☆業間休み…元気に遊びましょう。楽しく過ごすための約束です。

- ・先生がいない教室や他のクラス、特別教室には入りません。
- ・黒板や先生の物を許可なく使いません。
- ・正門付近、北門付近、南門付近では遊びません。
- ・北門前の駐車場は立ち入り禁止です。
- ・中庭やピロティでは歩いて移動しましょう。
- ・中庭は、一輪車、竹馬、なわとび、ケンパのみ遊べます。
- ・タイヤ公園では、タイヤ鬼などの追いかけてはしません。
- ・サッカーゴールは決められた曜日の学年が使います。
- ・ブランコは一人で座って乗ります。
- ・雨の日は教室や図書室で座って安全に過ごしましょう。
- ・危険なのでベランダには絶対に出ません。
- ・使った道具はもとに戻しましょう。

曜日	学年
月・土	高学年
火	中学年
水	低学年
木	高学年
金	中学年

【サッカーゴールの割り振り】

☆トイレはみんなが使います。誰もが気持ちよく使えるためにみんなで協力しましょう。

- ・サンダルをそろえる。後に使う人のことを考える。レバーは手で押す。自分の学年のトイレを使う。

そうじについて

☆3つの合言葉で、決められた場所をしっかりとそうじをして、きれいな学校にしていこう。

- ・そうじの時間になったら、そうじ場所ごとに、はじめのあいさつと分担をします。
- ・そうじ中、関係のない話をせず、もくもくとそうじをします。
- ・そうじ用具を正しく使い、すみすみまでピカピカにします。
- ・友だちと協力して、助け合って取り組みます。
- ・そうじの時間中はそうじを続けます。(早く終わってもさらにきれいにできる場所を探したり、終わっていない場所を手伝ったりしましょう。)
- ・そうじ用具を元の場所にしっかりと片付けます。
- ・ごみはたまったら捨てに行きます。(週一回は捨てましょう。)
- ・放送の合図(そうじ終了3分前)で片付けをして、かならず教室にもどり、教室で反省会と終わりのあいさつをします。
- ・反省会でかくにんすること
 - ① もくもくとそうじができたか。
 - ② すみすみまできれいにできたか。
 - ③ 時間を守ってテキパキできたか。



登下校について

☆安全に登校するために次の約束を守ります。

- ・通学班の友だちや地域の方に「おはようございます」のあいさつをしましょう。
- ・欠席・遅刻等、登校班での登校ができない時は、登校班の班長や班の人に連絡しましょう。
(学校へは「遅刻・欠席等連絡フォーム」か「電話」でおうちの人が学校に連絡をします。)
- ・登校し始めたら、忘れ物に気づいても取りに戻りません。
- ・道路の横断は「右・左・右」と確かめて、手をあげて横断歩道を渡りましょう。
- ・午前8時から午前8時10分までに正門に着くように登校班で登校しましょう。(早く着きすぎないようにします。) <朝遊びは 8:05 ~ 8:15 です。>
- ・教室に入ったら名札をつけましょう。

放課後について

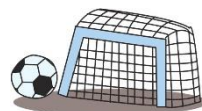
☆ルールを守って楽しく遊びましょう。安全には十分に気を付けましょう。

- ・出かけるときには、家の人に「誰と・どこで・いつまで」を必ず伝えましょう。
- ・学校では(校庭も含む)お菓子やジュースを食べたり飲んだりできません。
- ・校庭開放の時刻を守り、明るいうちに家に帰りましょう。

下校時刻

3月~10月: 午後5時00分

11月~2月: 午後4時30分



- ・校庭では危険な遊びはしません。(金属や木のバットなどを使った遊びは禁止です)
- ・公園や公民館などでは、公共の場所での遊び方に気を付けましょう。
- ・知らない人のさそいには、絶対にのらないようにしましょう。
(あぶない時には、近くの大人や「子ども110番の家」に助けをもとめましょう)
- ・危険な場所、人があまりこないような場所では遊ばないようにしましょう。
- ・交通安全のやくそくを守りましょう。(左右の確認や信号などでの一時停止など)
- ・学校(校庭)に自転車で来る際は安全に気を付けましょう。(キックボードなどは禁止です)
- ・自転車はタイヤ公園の前に並べて停めましょう。
(近くの友だちの家や近隣の家に勝手に自転車などを止めて校庭に来ることは禁止です)

大谷場小学校の自転車の乗り方のやくそく

1、2、3年生	保護者の方と安全な場所で乗ります。
4年生	自転車のあまり通らない道路を安全に気を付けて乗ります。 (自転車免許講習会が終わるまでは、1、2、3年生と同じです。)
5、6年生	交通量の多い道(産業道路など)をさけて、安全に気を付けて乗ります。

★浦和競馬場開催中は、交通量が多いため、安全に気を付けましょう。